

# 西友、「鮮度」と「利便性」に焦点をあて EDLP をさらに強化

～戦略分野での投資を推進し、店舗ポートフォリオを最適化～

合同会社西友は、実店舗およびオンライン・ショッピングでのお買物環境の一層の改善・拡充に主眼を置き、今後数年間にわたり投資を進める重点戦略分野について発表しました。これらの投資を通じて、「鮮度」と「利便性」に焦点をあて、お客様により良いお買物体験を提供する体制をさらに強化すると共に、全社で EDLC（エブリデー・ロー・コスト）を継続的に推進し、生産性の改善を加速することで、ビジネスの核である EDLP（エブリデー・ロー・プライス）戦略を、より一層強固なものにしていく方針です。

西友は、EDLP 戦略を推進し、圧倒的な「価格の安さ」に対するお客様の認知を広げることで、2013 年まで 5 期連続で增收・増益を達成しました。2014 年上半期においても、競合に対するプライス・リーダーシップを堅持しつつ、生鮮・総菜の強化やプライベートブランド（PB）の拡大、SEIYU ドットコムの成長などにより、業界全体を大きく上回る成長を続けています。

こうした好業績を背景に、全社の店舗ポートフォリオの更なる拡充を進めると共に、戦略的見地から不採算店舗を閉鎖いたします。

## 【戦略投資を行う主要な分野】

### ■既存店舗の改装を加速し、より快適で便利なお買物体験を実現

お客様により一層の鮮度感を実感していただける快適で便利なお買物環境の提供を目指し、生鮮食品と総菜の強化に焦点をあてた既存店舗の改装を加速します。お客様の高まるニーズに応え、質の高い生鮮食品を楽しみながらお買い求めいただける空間づくりや、総菜等のクイック・ショッピングを可能にする売場づくりなどを積極的に進め、2015 年には約 50 店の改装を計画しています。また、これらの改装を通じて店舗運営の生産性と効率性もさらに向上させていきます。

### ■総菜の生産体制と生鮮食品の品質管理機能を強化

西友の 100% 子会社である若菜の自社総菜工場への設備投資を加速し、生産性を向上させると共に、多様化・高質化するメニューにも機動的に対応できる最新の調理機材の導入、生産体制の拡充を進めます。また、生鮮食品分野では、2015 年中に全ての物流センター（DC）内に品質管理の専用施設と専門チームを設置し、青果の主要品目において、DC での出荷前検査を一元的に実施する体制を整えます。これら 検査結果は取引先とも共有され、品質保持と生産性向上の両面から継続的な改善につなげます。また、この取り組みを畜産物、水産物にも拡大していく計画をしています。

### ■店舗ポートフォリオの最適化を推進

EDLC をさらに強化し、全社の収益性を一層向上させるために、約 30 の不採算店舗を閉鎖いたします。お客様により便利で快適なお買物体験を提供できる店舗立地において、継続的な業績向上を実現することに焦点をあてた取組みを強化します。

### ■SEIYU ドットコムの配送・受注能力を大幅に増強

特に需要が伸びている首都圏において、今後 3 年間で配送・受注能力を拡大させます。これにより、ネットスーパーのサービス対象地域を東京都心・近郊エリアの全域に拡張すると共に、生産性を更に向上することで、急速に高まるお客様のニーズに対して、より効率的で費用対効果の高い方法でサービスを提供する体制を構築します。